

## 新スポーツセンター基本構想に係る意見交換会（第2回）

### 議事要旨

#### 【開催概要】

日時：令和7年2月27日（木）午後6時00分～午後8時00分

場所：千代田区役所本庁舎4階会議室

メンバー：早稲田大学スポーツ科学学術院教授 木村 和彦

千代田区体育協会 菅野 豊

千代田区スポーツ推進委員協議会 植田 浩敏

千代田区青少年委員会 中村 あけみ

千代田区健康づくり推進員 荘 絵里子

千代田区障害者共助会 高橋 美智子（欠席）

スポーツセンター避難所運営協議会（内神田鎌倉町会会長） 田熊 清徳

事務局：千代田区地域振興部生涯学習・スポーツ課

#### 【次第】

1 開会

2 挨拶

3 報告

第1回意見交換会の振返り

新スポーツセンター基本構想の構成・内容について

4 意見交換

5 事務連絡

今後の予定

6 閉会

#### 【資料】

資料1 第1回意見交換会の振返り

資料2 新スポーツセンター基本構想の構成・内容について

## 【議事要旨】

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 報告

### <第1回意見交換会の振返り>

#### ●事務局

##### 資料1に基づき報告

- ・第1回新スポーツセンター基本構想に係る意見交換会での主な意見
- ・主な意見の反映・検討

### <新スポーツセンター基本構想の構成・内容について>

#### ●事務局

##### 資料2に基づき報告

- ・新スポーツセンター基本構想（素案）の構成
- ・新スポーツセンター基本構想の構成（案）
- ・構成の比較イメージ
- ・新スポーツセンター基本構想の内容（案）

## 4 意見交換

### <意見交換①：基本構想の構成・内容について>

◎司会 基本構想の構成・内容について事務局から説明があったがいかがか。

○参加者 機能更新の観点でも建設地に隣接する公共施設との連携は必須である  
と考えるが、確定しているのか。

●事務局 現時点で確定はしていない。ただし、区としても連携が必須と考えて  
おり、東京都に対して協議書を送付するなど調整を進めている。いず  
れにしても、令和7年度の早い段階で連携の可否を決定したうえで、  
基本計画を進めていきたいと考えている。

○参加者 建設地の立地・特徴に関して、その特徴をより掘り下げてはいかが  
か。神田地域は江戸初期からの歴史が積み重なっている文化的価値・  
観光資源が非常に高く、町人街としての背景を持っている。

中でも鎌倉河岸は江戸城本丸に最も近い荷揚げ場であったため、多くの  
物資が荷揚げされ、問屋街の形成からあらゆるまちづくりの原点とな  
った。施設整備の際は、鎌倉河岸の使われ方を踏まえたまちづくりの  
成り立ち等、千代田区らしいブランディングやシティプロモーション  
の観点をアピールしてもらいたい。また、東京YMCAによる日本初

の温水プールの整備やバスケットボール、バレーボールの日本への紹介など、千代田区はスポーツの歴史・文化としても特筆すべきものがある。

- 参加者 基本構想の中で建設地は由緒ある場所であることをアピールすると良いという意見に共感した。施設内にメモリアル機能等を取り入れるような検討も良いと思う。
- 事務局 施設内に歴史を学べるメモリアル機能があると区民にとっても面白いと考える。また、河川を使って江戸城跡地との結びつきを演出できないかなど、周辺地域を含め、スポーツ・文化を維持継承するためにアイデア出しをしていきたい。
- ◎司会 議論いただいているように、スポーツと文化という用語がそれぞれあるが、スポーツも文化の1つである。かつては、それぞれが別物のように捉えられたこともあるが、これからはスポーツに関する文化や歴史も財産として引き継いでいくことが大切である。
- 参加者 確認だが、本日の資料の内容は体育協会の加盟団体に説明しても良いか。
- 事務局 意見交換会の議事要旨を含め区のホームページでも公開する予定である。確定した内容を用いて事務局側から改めて説明を行うことでいかがか。
- 参加者 これまで施設規模が不明確な状態で区から関係団体に様々な質問を頂いているが、今後もそのような質疑は継続されるのか。  
なお、この間も様々な意見が出ているが、全体像が見えない中ではどうしても意見が発散してしまう状況にある。
- 事務局 これまでは、建物のサイズ感やフロア構成等が具体的に見えていなかったため、詳細な意見を伺うタイミングではなかったと考えている。次年度は、東京都との連携に関する結論も得て、基本計画の策定を進めていく。この中で、改めて具体的なイメージを持ちながら、意見を確認させていただきたい。
- 参加者 次年度以降は、建設中の代替施策の検討も並行して行う必要があるのではないか。工事期間中に加盟団体が活動場所を移すと、新スポーツセンターが整備された際に戻って来てもらえるのか不安である。また、スポーツセンターは、競技大会の会場としても利用している。合同での大会開催などを通じて近隣区との交流を持ってはいるが、近隣区の施設も利用率に余裕があるわけではないため、千代田区が単独で借りることは難しい。代替施策の検討は大きな課題であると考えてるの

で、行政とも協力しながら検討を進めていきたい。

- ◎司会 他区においてスポーツセンターの大規模改修等を行っている間の対応方法等、参考となる情報収集が必要であると考えます。
- 事務局 区内の大学や民間のスポーツ施設、他区の公共スポーツ施設との連携なども念頭に、意見の確認をしていきたい。他区との調整や利用者要望のヒアリング等を継続し、利用者がより快適に活動を継続できる方法を検討していきたい。
- 参加者 説明のあった基本構想の構成・内容は素晴らしいと思う。
- 参加者 基本構想としての完成度は非常に高い。代替施策の件について、過去の大規模改修時に学校施設等を借用したこともあり、特別心配はしていないが、今後イメージがより具体化されていくことを期待している。

<意見交換②：自由意見交換>

- 参加者 避難所としての画期的な機能や、発展的で全国に発信出来るような防災拠点となるような議論をしていきたい。また、避難所運営協議会などの場でも、防災を所管する災害対策・危機管理課が主体となって会議や避難所としてのシミュレーションを行われたい。畳敷きの場所が避難所としては適しているとも考えられる。
- 事務局 ご指摘のとおり、スポーツセンターでもあり避難所でもあるので、防災の観点で安心できる施設の整備も検討していきたい。次年度の基本計画で災害対策・危機管理課も交えて議論を行いたい。
- 参加者 長寿会を国立劇場で開催してきたが、国立劇場が閉場してしまった。別の会場で開催を継続しているが、千代田区で例えば体育館の上階等に公会堂を整備することはないか。
- 事務局 国立劇場は協定を結んでいるため、工事が完了すればまた使うことができるのではないかと。  
区として新たな公会堂等を整備する計画はない。新スポーツセンターの整備に向けては、令和7年度の基本計画において、まずはどのようなスポーツ機能を導入していくのか検討を行うことになる。
- ◎司会 区民の中には普段スポーツをしていない人もいることから、冒頭の<はじめに>の部分には「幅広い区民が気軽に立ち寄れる」といった旨を追記してはいかがか。また、基本計画策定委員会では女性の参画割合を高めて欲しい。
- 事務局 追記を検討したい。また、第6次千代田区ジェンダー平等推進行動計画で区の審議会等における女性委員の割合が掲げられている。委員メンバーは事務局側で選定し声をかけさせていただく予定であるが、幅

広い意見収集は必要である認識である。

◎司会      パブリックコメントは形式的になってしまう場合もあるため、区民と直接にコミュニケーションがとれる会議体は大事にしてほしい。

○参加者      区民のための施設であることはもちろん大切だが、他事例をみるに内向きになりすぎると、交流人口や経済効果の増加はあまり見込めない。スポーツに特化しすぎる施設計画も同様である。区民ばかりに気を向け過ぎず、ある程度外にも開かれた施設となることを期待する。

## 5 事務連絡

今後の予定

## 6 閉会